

平成 25 年度文化交流センター運営協議会定例会
会 議 結 果

日時 平成 26 年 2 月 5 日 (水)

14:00～15:05

場所 文化交流センター講習室

出席委員 高橋会長、戸田副会長、今田委員、相馬委員、深瀬委員
山内一徳委員、山内秀委員、横濱委員、脇田委員 計 9 名
欠席委員 橋場委員 1 名
事務局 スポーツ生涯学習部生涯学習課 佐々木課長
スポーツ生涯学習部指定管理者主幹 安原囑託員、下館囑託員
指定管理者 NPO 法人ワーカーズユープ 下村北海道事業本部事務局長
文化交流センター 照井館長、三石副館長

-
- 1 開 会 (進行) 安原囑託員
 - 2 生涯学習課長挨拶 佐々木課長
 - 3 会長挨拶 高橋会長
 - 4 委員自己紹介
 - 5 議 事 (議事進行) 高橋会長
 - (1) 平成 25 年度 文化交流センター事業報告及び利用状況
～資料に基づき照井館長から報告
 - (2) 平成 26 年度 文化交流センター事業計画 (案)
～資料に基づき照井館長から説明

〈質疑〉

議長：初めに (1) 平成 25 年度文化交流センター事業報告及び利用状況について、事務局からご説明をお願いします。

館長：平成 25 年度文化交流センター事業報告及び利用状況を資料に基づき説明

議長：ただいまの館長さんからの報告に対しまして、ご質問をお受けしたいと思います。

特にないようですので、次に進めさせていただきたいと思います。

次に議事の (2) 平成 26 年度文化交流センター事業計画 (案) について、事務局からご説明をお願いします。

館長：平成 26 年度文化交流センター事業計画 (案) を資料に基づき説明

議長：ただいま説明ありました平成 26 年度文化交流センター事業計画 (案) に対しまして、ご質問、ご意見等をお受けしたいと思います。

委員：25年度と26年度の違いがあると思う。こういう事業を始めたとか、やめたとか、何点かあれば述べていただきたい。

館長：これまでの4年間の提携の中で市民からの要望とか地域で専門家達とのやりとりの中で見えてきた地域との交流というか、昨年度から実施しているハスカップ市民講座や街かど先生とか、終わったばかりのラジオ体操など身近なところから市民の皆さまと協同で取り組んでまいりたい。

それを更に進めさせていただき、まだ市に事業計画を提出しておりませんのでメニューを具体的にご報告出来ませんが、より地域との関連性を高め、当センターで学んだ経験や知識を人づくりやまちづくりに活かしていただけるような講座を展開していきたいと思っております。

議長：具体的にはこれからということですが、よろしいでしょうか。

その他にありましたらどうぞ。特にないようですので(2)の事業計画については終了させていただきます。

次に(3)その他で何かありますでしょうか。事務局からありますでしょうか。

館長：先ほど、佐々木課長からも話がありましたように、平成22年度から25年度まで4年間指定管理者としてこのアイビープラザを運営させていただいたところです。

最初の慣れないころは皆さまにご迷惑をお掛けしたこともあったと思いますが、ようやく3年目、4年目と落ち着いた運営をさせていただいております。

私たちはまた、26年度から30年度までの5年間を運営させていただくことになりました。ワーカーズコープの経営理念は利用者との協同、地域との協同、働く者同士の協同という3つの協同を基本理念として取り組んでおります。スタッフ一同気持ちを新たに地域の課題や市民ニーズに即した事業に着手し、公正で安心安全な市民の目線に立ったアイビープラザに取り組むとともに、交流性に配慮し、適正な施設運営に取り組んでいきたいと考えておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

議長：これまでもワーカーズコープさんには一生懸命対応していただき、今後26年からの5年間、私たちも期待しております。またよろしくお願いいたします。

その他、委員さんの方からありましたらお願いします。

委員：何点かの中で、25年度事業でワーカーズコープさんをお願いして資料展を開催していただきました。これは非常に素晴らしいというか、私も40年近く利用させていただいておりますが、公民館を壊すにあたって資料が殆どなくなってしまったということが明らかになったということです。例えば「ななかまど」が保存されていたということで感謝をしておりますが、「はあもに」の第1号が見当たらないなどかなり抜け落ちた資料があるということで、高橋さんからも話していただいたり、私の持っている資料をアイビーにお届けしたのですが、今後もワーカーズコープさんが5年間やられるということなので、これま

では初めての4年間だったので、その前の引継ぎはどうだったのかということは今さら詮索しようがないと思うのですが、かなり資料の流出が行われたのではないかとすることがあります。実際ワーカーズコープさんに調べてもらったら、かなりの物が抜け落ちているということです。

今後は我々もいろいろな形で資料が見つければアイビーに届けたり、何故かという活動の歴史が途中で切れるとですね、資料として残さないと次の世代の人が「おじいちゃん、おばあちゃん何をやってきたの」って聞かれたときに、実はこれが無いということが危惧されたものですから、確かに何十周年記念の冊子があったり、それを基にいろいろなことを遡ってみたが、12ページにある資料展を見させていただき貴重なものが良く保存されていたこと、一番危惧されたことはその点です。

指定管理者になるにあたって、全く新しい者がやると古い資料が流出してしまうという可能性があるということ、それをきちんと管理をしていただいたということは高く評価したいと思います。

二点目は26年度にスポーツ生涯学習部がなくなると新聞報道されているが、教育委員会に残るとしてもどの部署がどのような形で担当されるのかということと、担当するにあたって組織的な内容はどうなっているのかということを知る範囲で結構ですのご報告いただければと思います。

三点目は先日まで勤労青少年ホームで活動していたステンドグラスのグループが、3月31日で勤労青少年ホームが終わるといって、活動の場所がなくなるということでアイビーさんにご相談して連盟にお話をいただいて、4月1日から活動するという申請をして許可がでるのだらうと思いますが、この種の問題はエガオの中にもあるらしいです。エガオもあそこで活動しているものがどんどん出て行っている。勤労青少年ホームも一つだけではなく多々あるようですが、その情報はなかなか我々の方ではとり得ないものですから、ここは文化交流という位置づけですから指定管理者の方からどうぞ私どもの施設を使ってここを拠点として活動いただきたいということで積極的に働きかけたいかがでしょうか。先日、ステンドグラス（フラワークリスタル）の方からご相談を受けてアイビーと相談して申請書を受理していただき、4月1日から連盟の加入ということです。今、だいたい90くらいのサークルがありますが、年々減少してプラスマイナスというところが続いているが、ここを中心にしていくところなので御協力お願いしたいと思います。

次は苦情ではないのですが、コピー代が高いというのが相変わらずずっと続いているのですが、いつも同じなんです市が一律にこうしているとか、20円でやっているとか、もうそういう時代ではなくて、10円でやるという方向にきちんと決めた方が良いと思います。毎回質問して4年も続いていて、私の時代からだからもう8年以上続いている。もう今は5円の時代になってきているのに、ここを使う人は実際はコンビニでコピーして来るんですが、実際練習している時とか、会報がなかった時とかはコピーが絶対必要なんです。そうすると20円では高いので外へ出てコピーしてくるというのが、一番多く40数件あるんです。もう市がやっているのという考え方ではなく、指定管理者なんですから自分達がやるということで便宜を図ってもらい、アンケートの要望にお応えいただきたいと思います。他の店への影響があるとか一部ありましたが全くありません。今春無理であればいつからということで是非お願いしたいと思います。

次に駐車場の問題ですが、使う人が誤解されているのではないかと思います。駐車場はたくさんありますよ。いつも向こうの福祉センター側のところが空いていますので、あそこに停めないのは情報がサークルの代表は分かっているけど下には行っていないのではないかと思います。私も遅く来ると、ここは空いていないので福祉センターに停めて歩いて来るのですが3分30秒位で来れますので、きちんと周知すれば苦情はなくなるのではないかと思います。

最後に気になっていたことで電光掲示板はいつ直るのかということです。ずっと「しばらくお待ちください」という表示になっていて、直らないならやめてしまったら良いと思う。何かそれに代わるものをきちんとしたら良いと思います。いつもホワイトボードに書いて、あれでも見えて支障はないので、せつかくある電光掲示板は相当高いお金で設けたと思うが、何かを張り出したらいいのではないかと思います。何点かありましたのでよろしくをお願いします。

議長：たくさんありましたが、最初に資料の問題につきましては流出を防ぐことに関しては高く評価したいということでしたが、この件に関しては何かございますでしょうか。

館長：いろいろご提案、ご提言ありがとうございます。

公民館当時からの資料につきましてはサークルまつりはじめサークル連盟のご協力により資料を集めることができました。こちらは整理しまして、またサークル連盟の絵画の方もこういった呼び掛けにより、寄贈していただける方もいるので、12ページにもありますように5年後の20周年に向けて整理をして皆さんに喜んでいただけたもの出来たらと思っております。丁度サークル連盟の節目と公民館の節目が一緒なものですから、連盟と相談させていただきたいと思います。

議長：次にスポーツ生涯学習部がなくなることにより、今後どのようになるのかを分かる範囲で佐々木課長さんの方からお答えいただきたいと思います。

課長：組織について既に新聞等でご承知のことと思いますが、大枠だけでもお話をさせていただきます。教育委員会の2つの部のうちスポーツ生涯学習部がなくなり、統合され学校教育部だけになります。その学校教育部が名称変更しまして教育部になり、生涯学習課は存続して教育部生涯学習課ということになります。

指定管理者主幹という部署は平成25年4月1日から設置され1年間ありましたが、25年度末で廃止になります。担当職員につきましては生涯学習課、スポーツ施設担当はスポーツ課、ほかに行政監理室へ行ったりということになります。

また、スポーツ生涯学習部にありましたスポーツ課は総合政策部、青少年課は保健福祉部にそれぞれ行くことになり、それぞれの細かい担当業務につきましては2月末からの市議会説明を行い承認されることとなりますので、これ以上の報告は出来ない状況であることを了承願います。

議長：ありがとうございます。次に勤労青少年ホームが閉館することとエガオも今後どうなるの

かということもある中で、こういう所で活動している部分について文化交流センターとしてどうしていくのかということについて館長さんからお願いします。

館長：勤労青少年ホームが長い間の役割を終えて今年度で閉館するというので、そこで活動されていたサークルの方がいらっしゃいますので、こちらとしても先程今田会長も仰られたようにサークル連盟の活性化といいますか、連盟には加入しないけれどもその他の団体の方もいらっしゃいます。結果として苫小牧市における文化層の活性化に繋がっていく事になるので大歓迎です。ただし、利用日につきましてはサークル連盟に加入しているサークルの方々の日程との兼ね合いもありまして、調整をさせていただかなければならないと思います。その結果、こちらでお受け出来ないということもあるかもしれませんが、可能な限りお受けしたい、大歓迎させていただきます。
また、エガオで活動されている方もご相談があれば対応させていただきたいと思います。

議長：ありがとうございます。あと残り3点、コピー代、駐車場、電光掲示板について一括お答えさせていただきたいと思います。

館長：利用者アンケートで3点ほど要望がありました。コピー代ですが現在20円でいただいております。現在の利用の料金は市の収入になっております。来年度からはこちらの自主事業という形でコピー代の収入を受けさせていただくことになると思いますが、5円単位での収受は機械として出来ないため、10円単位になります。10円ということになりますと経費的なこともありまして、現在は古い機械を利用しているのですが、近い将来コピー機自体の入れ替えが必要になってくると思う。その場合は初期投資にかなりの費用が掛かってくるので、そうなるとなれば利用料金をいただく形になると思います。
いつもコピー代が高いとご指摘されていて恐縮なのですが、出来るだけ利用しやすい形で発注したいと思いますが、今ここで10円にしますということをお答え出来ないのは申し訳ないです。今後新しい機械を導入した場合、これからリースするものは今のところ高いのかも知れませんが、将来的には安く利用出来ることも考えられますので、それらを考えながらコピー代を判断していきたいと思います。高いという認識を私達も持っております。

教育福祉センター駐車場の活用ですが、教育福祉センターの駐車場を利用出来るのは平日の夜間と日曜日となっております。教育福祉センターで行事が催されるのが、主に乳幼児の検診が一番多く、こちらが平日利用して苦情が出ることも度々ありました。

それで教育福祉センターを利用出来るのはこういった時間帯ですと掲示もしてありますが、引き続き利用者の方に周知してトラブルのないようお互いに教育福祉センターとも良好な関係で利用していきたいと思います。

電光掲示板についてはアンケートのとおり、現在はホワイトボードでお知らせしております。電光掲示板を直すとなれば百数十万円の費用がかかると聞いており、これがなければ出来ないということはないので、おそらく復活は難しいと考えております。現状の形でしばらくやらせていただいて、掲示板を塞ぐことについては市教委と相談させていただきたいと思っております。

課長：先ほど組織のところで言い漏れたことがありましたので、追加させていただきます。
文化交流センターの所管ですが、25年度は指定管理者主幹が担当しておりましたが、26年度からは生涯学習課が文化会館と廃止となる勤労青少年ホームを含めて担当する見通しになっております。

委員：駐車場の件ですが、日曜日は分かるのですが、土曜日が私たちサークルをやっている関係でステージが使われると駐車することが不可能なんです。分かっているのですが向こうを使うということがあるので、そこがどうなっているのかをお尋ねしたいと思います。

館長：向こうの施設との約束ごとですので、あちらの駐車場は基本的に教育福祉センターの施設ですが、こちらの駐車場が狭いということで所管している保健福祉部との話し合いで平日の夜間と日曜日を利用させていただいております。奥歯に物の挟まった言い方になりますが、こちらからは向こうに停めてくださいと案内はできません。では勝手に停めていいのかというとそうもいかない状態ですので、原則的には約束を守って自主対応で双方が良好な関係を保っていきたいと思います。ただ、この件については非常に困っている状況です。長生大学などで大勢が集まる時などは法事等がなく空いている時はお寺の駐車場を昨年から使わせていただいております。こちらとしても駐車できることを確保したいと思いますので、そういう所があればご紹介いただければ相談させていただきたいと思えます。なかなかこの周りにそういった土地がない状況で、ご指摘の件にお応えできない状況であることをご理解いただきたいと思います。

議長：そうすると今のところは教育福祉センターの駐車場は平日の夜間と日曜日だけということで向こうの利用者が優先的に使うということで、具体的な解決策は見えていないということですね。

委員：向かいに阿部医院がありますが、駐車場がいつもがら空き状態なのでそこを契約するなどできないものかと思えます。土曜日に利用する場合、結構ステージがあるので午前から借りればいいのですが、私たちのように午後2時位から動き出すともう駐車場はないです。土曜日なのでどうなのかと思ひまして聞いてみました。

館長：阿部医院さんからも苦情がきております。病院を受診する方もいますので、正式にはないのですが、日曜日などはあちらの善意でチェーンを開けていただいております。だからといってどうぞという訳にはいかないのです。

議長：いろいろな件に回答いただきましたが、他にありますか。

委員：詩吟をやっており、今、週2回昼・夜利用しているのですが、利用料金の改定などは考えていますか。

館長：利用料金は今のところ見直しは上げるも下げるも考えておりません。安くしてくださいと

ということだと思いますが、消費税が4月から8パーセントに上がりましたが、市も変えるつもりはないということですし、こちらも変える考えはありません。

指定管理者の判断で変えることは可能なのですが、他の施設とのことを考えますと利用料が高いという方と安いという方がいらっしやいまして、こちらとしても経理上のこともありまして、逆に部屋代を下げた稼働率を上げるということも考えたのですが、結局は稼働率のうえでサークルや長生大学がかなりの部分を占めておりまして、新たに貸館の他の団体や一般が伸びておりますが、その隙間に入っただいておりますので、どれだけ収支に影響があるのか算定が難しいところです。

委員：サークル連盟とそれ以外の一般利用の方との値段の違いはあるのですか。

館長：サークル連盟は2割減免しております。

議長：その他ではありませんでしょうか。いくつか課題も出てきましたが、忌憚のないご意見、ご質問を出していただき、また誠意をもって回答いただきました。この協議会は1年後になりますが、それまでの間にまた課題が見つかることもあると思います。引き続きこのような話し合いができるようにこれからもなるべくオープンにしていきたいと思っております。

以上をもちまして議事を終了させていただきます。皆様方のご協力、ありがとうございました。